

送信票

建築研究所ニュース

第 109 号



送信先

担 当 者 殿

平成 17 年 3 月 30 日

枚 数 : 5 枚 (本紙含む)

(内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所

所属 国際地震工学センター

氏名 八木勇治

電話 029-864-6755 (直通)

E-mail yagi@kenken.go.jp

2005 年 3 月 28 日北スマトラ沖地震について

2005 年 3 月 28 日に北スマトラ沖で M8.7 の巨大地震が発生しました。ここでは、全世界的に展開されている地震計網で観測された記録に、最新の手法を適用して、地震の時空間のすべり量分布の変化を求めました。解析の結果、破壊は、2004 年スマトラ沖巨大地震の南側から始まり、南側に約 300km 伝搬しています。破壊継続時間は約 150 秒です。地震の規模を表すモーメントマグニチュード (Mw) は 8.7 となります。海底付近の断層のずれは約 10m にも及びますが、2004 年スマトラ沖巨大地震と比べると、ずれが大きかった領域、ずれの量ともに、1 / 4 程度となります。そのため、前回の地震と比べると、大きな津波が観測されなかったと考えられます。今回の地震の破壊領域は、2004 年の地震の破壊領域と全く重なりません。従って、今回の地震は、2004 年スマトラ沖巨大地震の余震と考えるより、別の地震と考える方が妥当です。詳しい結果は、下記の WEB サイトを参照して下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/staff/yagi/eq/Sumatra2005/Sumatra20050328-j.html>

独立行政法人 建築研究所

Building Research Institute

〒305 - 0802

茨城県つくば市立原 1 番地

電話 029 - 864 - 2151 (代表)

FAX 029 - 879 - 0627 (総務課)

ご面倒ですが掲載の折には、その記録を留めるため、上記問い合わせ先へお知らせ下さい。